



整理番号	HT30046	分野	自然・物理	キーワード	宇宙、望遠鏡、天体観測
------	---------	----	-------	-------	-------------

研究機関名	筑波大学				
プログラム名	自作の望遠鏡で宇宙を見よう				
先生(代表者)	渡邊祥正(わたなべ よしまさ) 数理物質系・助教				
自己紹介	電波で宇宙を観測し、天の川銀河や遠くの銀河で「どのように星が作られているのか?」を、最新のアルマ望遠鏡など世界各地の望遠鏡を使って研究しています。また私が所属する宇宙観測研究室では、南極内陸部の高原地帯に口径 10m 級の電波望遠鏡を建設して南極天文学を推進する計画も進めています。宇宙はなぞだらけですが、大変興味深いものです。				
開催日時・募集対象	平成30年 7月28日(土)	受講対象者	中学生	募集人数	50名
集合場所・時間	筑波大学 1E 棟・2 階	(集合時間)	15:30		
開催会場	筑波大学 住所: 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 アクセスマップ: http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html				
内 容					
まず大学に集合し、開講式を行い、「電波でさぐる宇宙」という講義を受けます。さらに、3次元立体視できる動画を見たあとに、宇宙観測研究室に所属する大学院生の研究の話をお聞かせします。その後、口径4センチ・倍率35倍の光学望遠鏡を一人1台実際に製作し、それで月や惑星の観望を行います。作った望遠鏡は、持ち帰って自宅でも宇宙を見ることができます。中学生のみなさん、是非、宇宙のロマンを感じてください。					
				(天体観測の様子)	
スケジュール				持 ち 物	
15:30-16:00 受付(筑波大学 1E 棟・2 階)				はさみ	
16:00-16:15 開講式(行事予定の案内、科研費の説明、記念撮影)				筆記用具	
16:15-16:45 講義「電波でさぐる宇宙」				ノート	
16:45-17:15 4次元シアター「宇宙の構造と成り立ち」				特 記 事 項	
17:15-17:30 休憩				プログラムが夜間に及ぶので、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。(大学までの送迎は、保護者の方が責任を持って対応願います。)	
17:30-18:00 大学院生の研究紹介					
18:00-19:00 実習「口径 4 センチの光学望遠鏡の製作」					
19:00-19:30 休憩(軽食とお茶)					
19:30-20:20 観望会「宇宙を見よう」(自作望遠鏡で月や惑星を見る)					
20:20-20:30 終了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
20:30 解散					

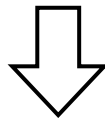
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	数理物質エリア支援室(研究支援) 渡辺 文人(わたなべ ふみひと)
住所：	茨城県つくば市天王台1-1-1
TEL 番号：	029-853-5618
FAX 番号：	029-853-6305
E-mail：	suri_research_support@un.tsukuba.ac.jp
申込締切日：	平成30年6月28日(木)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月6日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
渡邊祥正	H28-H29	若手研究(B)	16K17657	巨大分子雲形成と星形成史を繋ぐ 化学診断法の開拓



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。